

第17回 経営協議会 議事要録

日 時 平成18年 9 月28日(木) 15時00分～16時30分

場 所 事務局第2会議室

出席者 宮田亮平学長、太田和良幸理事、玉井賢二理事、
六角鬼丈美術学部長、川井 學音楽学部長、石田義雄委員、佐々木正峰委員、
高階秀爾委員、中村胤夫委員、根本二郎委員、末永壽男会計課長
監事：中島尚正監事、竹内雄也監事

欠席者 海老澤 敏委員

議題

1．東京藝術大学人件費削減計画(案)について

議長から標記のことについて提案があり、太田和理事から資料に基づく説明の後、審議の結果、原案どおり承認された。なお、審議の中で、次の意見・質問が出された。

(主な意見・質問)

- ・大学全体の人件費についてはどう捉えているか。
(中期財政計画を立てて今後の財務状況を把握し、対応を検討していく予定である。)
- ・人員削減後の業務対応はどう考えているか。
(事務組織については、業務の効率化、事務組織改組、再雇用制度の運用等で対応する。教育組織については、毎年度の状況を見据えながら、非常勤の教員を配置して対応する。)

2．平成19年度予算の編成方針表(案)について

議長から標記のことについて提案があり、会計課長から資料に基づく説明の後、審議の結果、原案どおり承認された。

3．東京藝術大学学長選考会議の交代について

議長から標記のことについて提案があり、総務課長から資料に基づく説明の後、審議の結果、原案どおり承認された。

4．その他

特になし

報告及び連絡事項

1．東京芸術大学創立120周年記念事業について

池田学長特命から資料に基づく報告があった。

2．平成17事業年度財務諸表の承認について

会計課長から資料に基づく報告があった。

3．国立大学法人の平成17事業年度財務諸表の概要について

会計課長から資料に基づく報告があった。

4．平成19年度概算要求事項の概要について

会計課長から資料に基づく報告があった。

5．大学院映像研究科博士後期課程「映像メディア学専攻」の設置申請に係る補足意見について

総務課長から次のとおり報告があった。

(主な内容)

- ・ 9月7日に補正意見が出された。
- ・ 「設置の趣旨、必要性及び教員組織」については、特に意見はなし。
- ・ 「教育課程」について、若干の補正意見があり説明を求められている。
- ・ 回答案を10月5日に文部科学省へ提出予定。
- ・ 11月末に結論が出される予定。

6．国立大学法人の平成17年度実績報告書に関する国立大学法人評価委員会のヒアリング及び評価委員会の評価結果(原案)について

総務課長から資料に基づく報告があった。

7．映像研究科メディア映像専攻設置記念式典及び新港校舎開所式について

総務課長から資料に基づく報告があった。

8．千住校地の開所式について

総務課長から資料に基づく報告があった。

9．平成18年度寄附金受入状況(平成18年4月～6月)について

会計課長から資料に基づく報告があった。

10．藝大ルネッサンスと藝大フレンズの寄附金の受入状況(平成18年4月～6月)について

学外連携・研究協力課長から資料に基づく報告があった。

11．「ループル美術館展」の終了について

大学美術館事務長から資料に基づく報告があった。

併せて、開催中の「NHK日曜美術館30年展」及び「日本・韓国現代漆芸作家による漆芸の現在展」の案内があった。

12．その他

取手市との連携事業について

宮田学長から、次のことについて、資料に基づき報告があった。

取手けいりんサイクルアートプロジェクトにおけるシャトルバスのラッピングデザイン

取手コミュニティーバスのデザイン